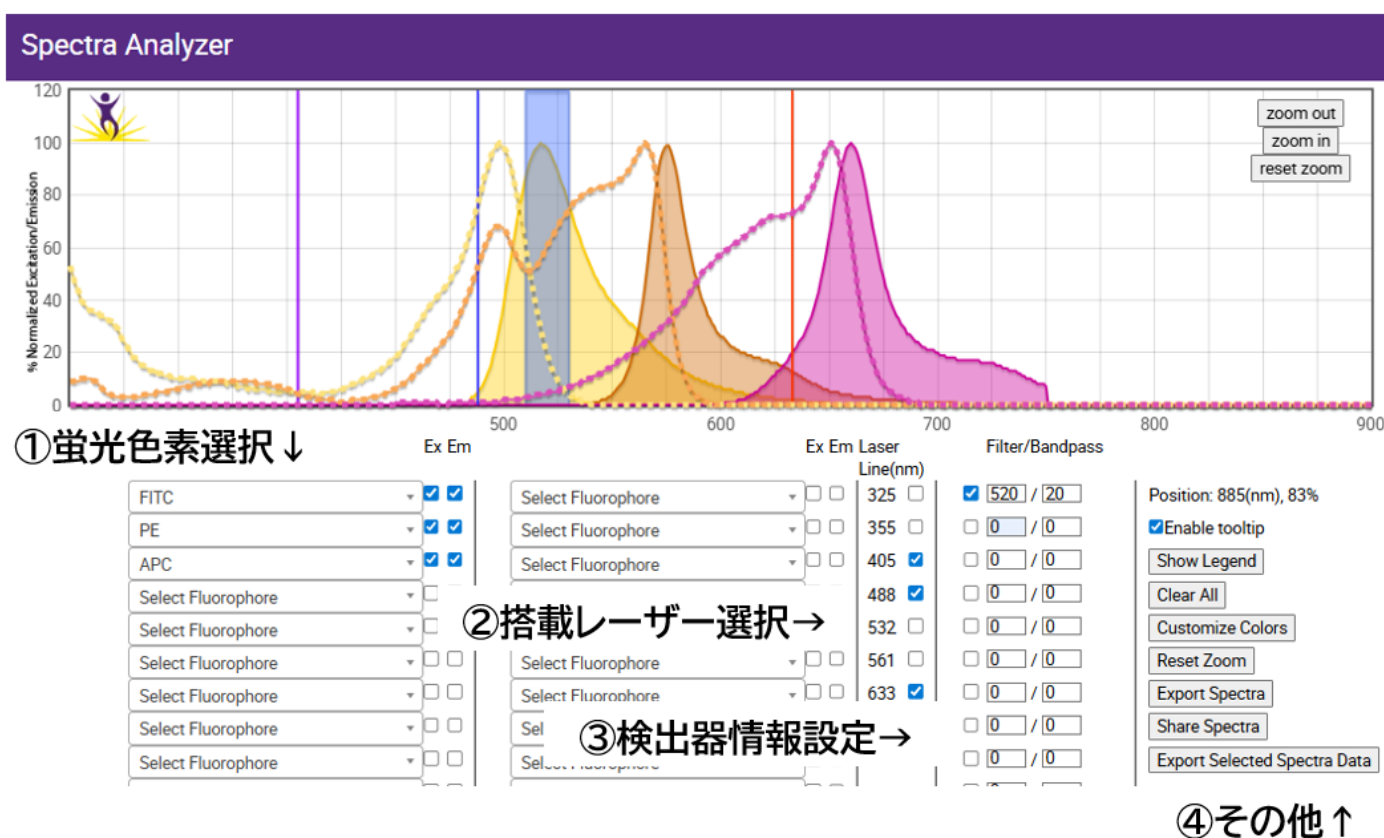


【今更ですが、、、BioLegend 社では自由に使用いただける Spectra Analyzer をご用意しております】

今回は、フローサイトメーターを使った実験について、今更聞けないと思っていたことをこっそりと調べて頂ける便利なツールのご紹介です。

ご存じの方も多いかと思いますが、知らなかった機能があるかもしれませんので是非ご一読ください。

Spectra Analyzer : <https://www.biolegend.com/ja-jp/spectra-analyzer>



① 蛍光色素選択

使用したい蛍光色素を選択し、チェックボックスをアクティブにすると、それぞれの蛍光についての波長が示されます。

点線→Ex (Excitation Wavelength = 励起波長)

実線→Em (Emissions wavelength = 蛍光波長)

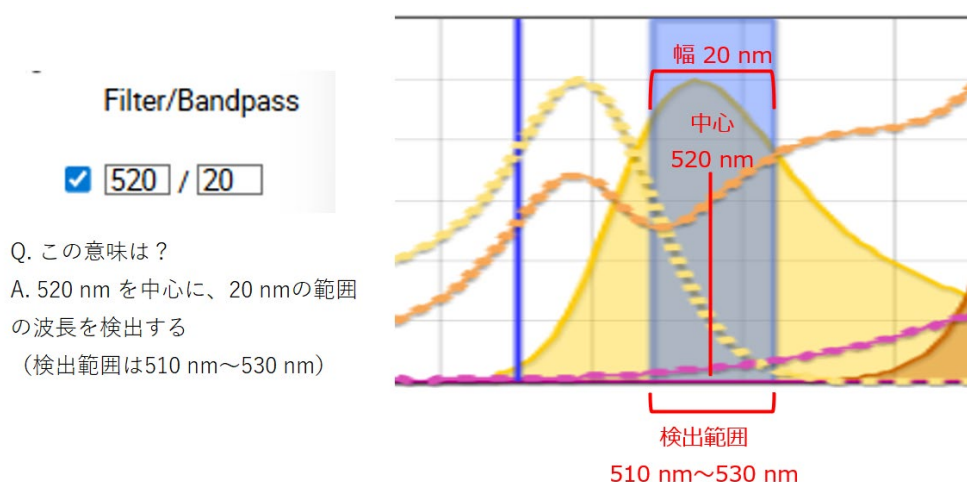
② 搭載レーザー選択

使用するフローサイトメーターに搭載されているレーザーにチェックを入れることで、使用する蛍光色素が励起するかどうかを確認できます。（機種によって搭載されているレーザーの波長が異なることもあります）

UVレーザー	325 nm	
	355 nm	
Violetレーザー	405 nm	※紫の縦線
Blueレーザー	488 nm	※青の縦線
Yellow/Greenレーザー	532 nm	
	561 nm	
Red レーザー	633nm	※赤の縦線

③ 検出器情報設定

検出器のフィルター情報を指定することで、使用する色素が検出できるかを確認できます。（機種によって搭載されている検出器のフィルターは異なることもあります）



④ その他 : オプション設定

フローサイトメーターを使った実験での蛍光色素選択について、是非ご活用ください。

Show Legend		スペクトル図の上部に、表示している情報を蛍光波長の種類を示します。
Clear All		全ての設定をクリアする。
Customize Colors		レーザーと、検出器フィルターの色をカスタムで設定することができる。
Reset Zoom		ズームのリセットを行う。
Export Spectra		画面に表示されている情報を画像として出力する。
Share Spectra		画面に表示されている情報を含んだリンクを作成する。機器設定などをテンプレートとして保存可能。
Export Selected Spectra Data		スペクトルデータを数値で確認できます（エクセル形式）。

Spectra Analyzer はこちらからご利用可能：<https://www.biolegend.com/ja-jp/spectra-analyzer>

連載記事「今更聞けない、、、」シリーズ 記事まとめページは[こちら](#)